

チューリップ見学（車窓）

4月6、7日、利用者さんと職員で、緒方のチューリップ見学に出かけました。窓からの景色を楽しみ形ではありましたが、久々の外出に皆さん目を輝かせていました。



気をつけましょう！

「密閉」「密集」「密接」しない！

●「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも、密集・密接には、要注意！

<p>他の人と十分な距離を取る！</p> <p>2メートル</p>	<p>窓やドアを開けこまめに換気を！</p>
<p>屋外でも密集するような運動は避けましょう！</p> <p>少人数の散歩やジョギングなどは大丈夫</p>	<p>飲食店でも距離を取りましょう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多人数での食事は避ける ・席と一つ飛ばしに座る ・互い遠くに座る
<p>会話をするときにはマスクをつけましょう！</p> <p>5分間の会話は1回の咳と同じ</p>	<p>電車やエレベーターでは会話を慎みましょう！</p>

広報誌

ほんじょう

基本方針
利用者の豊かな生活を
提供するための資質の向上

2020年夏号
令和2年7月7日発行
発行元 障害者支援施設 本城苑

豊後大野市三重町本城
2054番地
TEL 0974-22-3230
FAX 0974-22-3606

ごあいさつ

本城苑

本城苑に係る皆様には、新型コロナウイルスの影響で施設への訪問を控えていただいておりますが、引き続き感染予防対策を取りながら徐々に普通の生活へ戻していく予定です。この度の、感染症は皆様も知っている通りクラスター感染が発生すると広がりが早く、本城苑のような施設ではひとたまりもなく感染する危険があります。施設ではできる範囲で対策をとっていますが「新しい生活様式」を実現できるよう検討しているところです。関係者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。また夏の猛暑への対策もまいります。皆様におかれましては健康に注意してご自愛ください。またご家族・関係者の皆様と一堂に会する日を楽しみにしております。

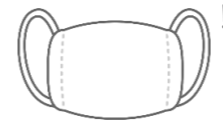
手作り弁当の日 ①

5月5日、手作り弁当の日で、中庭でお弁当を食べました。Beハウスのコロツケや、豆ごはんのおにぎりが好評でした。



ありがとうございました

4月23日、こどもデイサービス・みつばちの皆さんから、手作りマスクをいただきました。大切に使用させていただきます！



家族との面会

緊急事態宣言も解除され、家族の方が面会にいられました。久しぶりに、ゆっくりと一緒の時間を過ごすことができました。



手作り弁当の日 ②

6月9日、手作り弁当の日で、千歳のひょうたん公園へ出かけました。雲行きが怪しかったため、弁当は帰苑して食べました。



コロナ退散！

創作班が、「あまびえ」を作成しました。「あまびえ」は、江戸時代肥後の海から現れ、「疾病が流行した際は、私の写絵を人々に見せよ」と言い残した、疫病にご利益のある半人半魚の伝説の妖怪です。



おやつづくり

5月19日、チョコレートフォンデュをつくりました。マシュマロを串にさし、溶かしたチョコレートの中につけて食べました。とても喜ばれました。



地域貢献

7月2日、快晴の中、職員7名、利用者さん4名で、本城苑前、市道清掃を行いました。汗だくになりながら、水分補給をし、皆さん頑張った成果もあり、とてもきれいになりました。



公用車洗車

5月20日、天気がよいので、玄関前でマイクロボスの洗車を行いました。綺麗になった車で、いろいろな所へ出かけたいですね。



誕生日外食 ①

5月の誕生日者が、会議室で、ソーシヤルディスタンスを保ちながら、地元の「ささや」さんより出前をとりおいしく風食を召し上がりました。



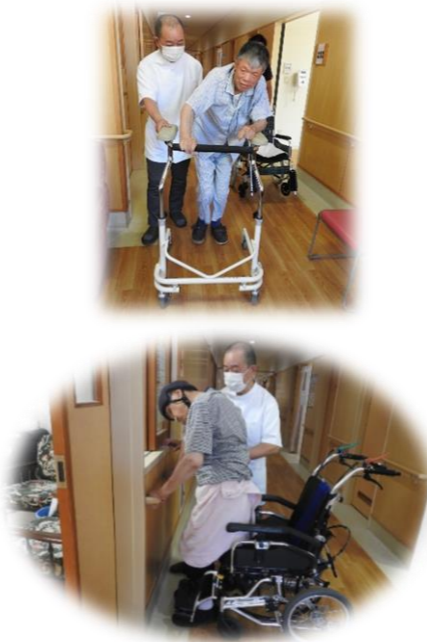
誕生日外食 ②

6月の誕生日者で、車椅子ご利用でゆつくり外出ができない為、会議室でお寿司を出前にとりました。「美味しい。美味しい」と大変喜ばれました。



PT支援

毎週火曜日に、戸崎先生に来ていただき理学療法（PT）支援を行っています。「起き上がる」「座る」「立つ」など、基本動作能力の向上を目指します。



「新しい生活様式」

今般、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言は解除されましたが、東京等ではまだまだ多くの感染者が確認されておりあります。幸いにも豊後大野市では発症されている方は確認されておりませんが、それでも仕事や生活で多くの支障が出ている方も多いと思います。

当センターにおいても、今年度に入って地域の事業所や利用者への訪問や面談を控えざるを得ないことも多く、また、複数人が集まる交流会などのイベント等の中止や延期を余儀なくされました。これから徐々に感染予防の徹底を図りながら、活動を再開していきたいと考えます。

また、感染拡大を防止するためには、これまでと違う日常であることを一人一人が自覚し、「新しい生活様式」を取り入れていくことが大切です。

グループホームコスモス

佐伯買物外出

6月20日、利用者8名、世話人4名、職員3名で佐伯トキハへ買物へ出かけました。風食は鮮度吉番2階のイトインで海の幸を堪能しました。久々の外出でリフレッシュできました。



編集後記

新型コロナウイルス感染予防のため、外出自粛をしている中、日常の様子を中心に記事を集めてみました。苑の「あまびえ」の力も借りながら、一日も早く元の生活に戻りますように。利用者の皆さんの笑顔が見られますように。

サポートセンターサライ

新型コロナウイルスの対応について

令和2年度がスタートしましたが、新型コロナウイルスが猛威を振るい、全国に緊急事態宣言の発出もあり日常生活が激変しました。我々の相談業務におきましても、お互いの健康を守り、感染拡大を防ぐために、ご利用者やご家族に現状の説明や確認を行いながら業務を進めていかなければならない状況になりました。

自宅訪問はなるべく控えるよう調整し、電話による対応に切り替えていきました。訪問する際は、感染予防対策を行い、3密を控える事や、時間短縮する等配慮し実施してきました。

落ち着かない流れの中で業務を進めていかなければならない状況に我々もストレスを感じることがありますが、新型コロナウイルスと共存する生活に適応していき、皆様方が安心した生活が送れるように共に考えていき、この大変な状況乗り越えていきたいと思っております。

もし自分のおじいちゃんおばあちゃんにうつしちゃったら……と想像してみる。



つばさ交流会 2/22 の様子



Beハウス

いもうえ交流会

5月8日、ももえだこども園の園児の皆さんと一緒に芋植えをしました。大きな芋に育つのが今からとても楽しみです！

おいしい野菜できました



除草作業

6月17日から25日の間の5日間、市の太陽光発電所の除草作業を行いました。毎年大変な作業ですが、皆さんよく頑張ってくれました。

